



# 砺波総合病院から

市立砺波総合病院 ☎32-3320

病院のホームページもご覧ください。



## 乳房再建とは

形成外科  
医師 森本 弥生



乳房とは、女性にとって特別なものです。女性らしさの象徴であり、赤ちゃんと授乳するという機能もあります。病気で乳房を失うことは、女性としての自信を失い、今までの自分らしい生活ができなくなるなど、女性にとって大きな問題です。

そこで、新しく乳房を作る『乳房再建』という治療がありますのでご紹介いたします。

### 乳房再建とは

乳がんなどの病気で失われた乳房を新しく作り直す手術を乳房再建と言います。保険適用の治療です。乳房だけではなく、乳頭乳輪(ちくくび)も作ることもできます。

### 再建方法

再建には大きく分けて2つの方法があります。自家組織(自分の背中やお腹の筋肉、皮膚、脂肪)を用いる方法と、人工乳房(シリコン製のインプラント)を用いる方法です。

インプラントとは体内に埋め込むものの総称で人工乳房の場合は、単純に挿入する方法と皮膚をひきのばしてから挿入する方法があります。

### 再建時期

乳がんなどの手術と同時に一回再建と手術を終えてから一定の期間をおいて行う二次再建があります。

一次再建は手術の回数が少なく、乳房を失う喪失感が小さいなどの利点があり、二次再建は乳房再建の必要性や方法をじっくり考えることができるという利点があります。

### 手術の方法

インプラントを用いた再建の場合、インプラントを入れる前にテイスシユ・エキスパンダー(水風船のようなもの)を大胸筋の下に挿入して、胸の皮膚と筋肉を伸ばすことが一般的です。約半年かけて徐々に膨らませ、インプラントに入れ替えます。手術時間が短く、

体の負担が比較的少ない手術です。自家組織を用いた再建の場合は、手術時間は長くなりますが、形態や触感がより自然な乳房を作ることができます。

### 最後に

以前に乳がん手術で乳房を失ってしまった方や、これから乳がん手術をされる方へ。

今は、命と引き換えに乳房を失う時代ではありません。乳房を再建することができます。温泉に行きたい、胸の開いた服を着たいなどの患者さんの希望は、生活をより豊かにする上でとても大切なものであると我々は考えています。胸を張ってこれからの人生をより輝かしいものにししましょう。乳房再建について説明だけでも聞きたい方、ぜひ一度、形成外科外来にお越しください。



## 平成31年4月採用 砺波市医療職員(薬剤師)募集

募集人数 3人程度  
昭和53年4月2日以降に生まれた方  
受付期間 8月6日(月)～10月4日(木)  
第1次試験日(筆記) 10月20日(土)  
第2次試験日(面接) 11月中旬

総務課 ☎33-1111(内線214)

## 肝臓病の病気を知ろう 肝臓病教室

～予防、検査、治療につなぐために～

日時 8月23日(木)・24日(金) 11時～13時  
場所 市立砺波総合病院 正面入口ホール  
内容 医師による相談、栄養相談、模型で肝臓を触ろうコーナー、握力測定、鍼灸紹介、ポスター展示  
お問合せ がん相談支援センター ☎32-3320(代表)